

再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課
担当課長名：下保 修

事業名 一般国道448号 <small>うちのうらどろ</small> 内之浦道路	事業区分 一般国道	事業主体 鹿児島県													
起終点 起点：鹿児島県肝属郡肝付町松崎地内 終点：鹿児島県肝属郡肝付町南方地内	延長 2.7km														
事業概要 内之浦道路は、肝属郡肝付町松崎から同郡同町南方に至る延長2.7km区間の道路改良である。現道は、起伏の激しい山間部に位置し、幅員狭小、線形不良の隘路区間にあるため、災害に強く安全で円滑な交通の確保を図るものである。															
H5年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H5年度用地着手	H5年度工事着手												
全体事業費	76億円	事業進捗率	80%	供用済延長	2.1km										
計画交通量	3,900台/日														
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (残事業)/ (事業全体) 14/95億円		総便益 (残事業)/ (事業全体) 25/100億円											
	(残事業)	事業費：13/93億円 維持管理費：0.52/2.2億円		走行時間短縮便益：24/96億円 走行費用減少便益：0.98/3.5億円 交通事故減少便益：0.12/0.32億円											
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（利便性の向上が期待できるバス路線） ・物流効率化の支援（農林水産品の流通の利便性が向上） ・国土・地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消 W=4.8m） ・災害への備え（第二次緊急輸送道路） 他1項目に該当															
関係する地方公共団体等の意見 一般国道448号は緊急輸送道路に指定されているほか、路線の周辺には漁港や特産品の産地が存在し水産物や農産物の輸送道路として地域経済活動に貢献することから、地元は早急な整備を望んでいる。															
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 特になし															
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地買収は99%が完了し、平成18年度までに2.1kmの部分供用を行っている。現在、第6船間橋より終点側を改良中である。															
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 工事において、極めて厳しい急峻な地形にあるため、で多数の長大橋を含む事業規模の大きい工事を行っていることから期間を要している。今後は、橋梁1橋を含む終点部の整備を進めていく予定である。															
施設の構造や工法の変更等 橋梁部の幅員を見直し、コスト縮減を図る。															
対応方針 事業継続															
対応方針決定の理由 以上状況を勘案すれば当初から事業の必要性は変わらないと考えられる。															
事業概要図															
一般国道448号 内之浦道路 L=2.7km W=6.5(9.0)m															
供用済 2.1km 事業中 0.6km															
(起) 肝属郡肝付町松崎 (終) 肝属郡肝付町南方															
至 錦江町 肝付町 至 東串良町															
第1内之浦橋 L=94m 第2内之浦橋 L=96m 第3内之浦橋 L=189m 第4内之浦橋 L=104m 第5内之浦橋 L=46m 第6内之浦橋 L=246m															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用済</td> <td style="background-color: #90EE90; width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td>事業評価箇所</td> <td style="background-color: #FFFF00; width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td>用地買収済</td> <td style="background-color: #FFD700; width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td>現道</td> <td style="background-color: #8B4513; width: 20px;"></td> </tr> </tbody> </table>						凡 例		供用済		事業評価箇所		用地買収済		現道	
凡 例															
供用済															
事業評価箇所															
用地買収済															
現道															

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。